

第3章 計画の概要

1 秩父市の目指す地域福祉と基本理念

第3期秩父市地域福祉計画では、次の3つを「将来の地域像」として掲げ、その実現に向け基本となる理念と目標を設定しました。

将来の地域像

- 家庭・学校・地域・行政等の連携により、子どもが人権を尊重され健やかに育っています。また、性別や年齢にかかわらず、多くの地域の人が子育てにかかわり、地域の見守り、助け合いの中で安心して子どもを産み育てています。
- すべての人が生活・活動しやすい環境づくりが進められ、障がい者は地域で主体的に生活し、社会参加するとともに多くの職場で働き、高齢者は豊かな経験や知識を活かし、自立して生活しています。
- 地域では、多くの住民参加による支え合いや助け合いの仕組みができ、子どもや障がい者、高齢者が適切で多様なケアを受け、住み慣れた地域で安心して暮らしています。

「安心して子どもを産み、みんなで子育てを支援する地域」、「すべての人が自身の能力を活かし、自立して生活する地域」、「支え合いや助け合いの中で、みんなが安心して暮らす地域」。そうした地域社会を示すこの「将来の地域像」は、「すべての人が笑顔にあふれるしあわせなまち」につながっていきます。従って、第4期秩父市地域福祉計画・地域福祉活動計画では、基本理念を以下のとおりとします。

基本理念

**子どもから高齢者まで すべての人が
笑顔にあふれる しあわせなまち ちちぶ**

2 基本目標

基本理念のもとで具体的な施策を体系的に配置するために、基本目標を設定します。基本目標は、基本理念を支える計画の柱となるものです。本計画では、事業の継続性を考慮し、第3期秩父市地域福祉計画において設定された以下の基本目標を継承します。

基本目標1 優しい心を育む福祉教育の推進

市民一人ひとりに福祉についての理解を深めていただくことが、地域福祉の推進には欠かせません。そのために、学校教育の場をはじめ、学校卒業後には生涯教育の一環として、福祉を学ぶことのできる機会を提供します。

基本目標2 地域を支えるネットワークづくりの推進

地域福祉は、地域の中で市民が共に支え合う「互助・共助」の取組みを核として展開される活動です。互助・共助の活動がしやすく、充実したものとなるよう、市民同士、市民と福祉団体、福祉団体間などのつながりを強化します。

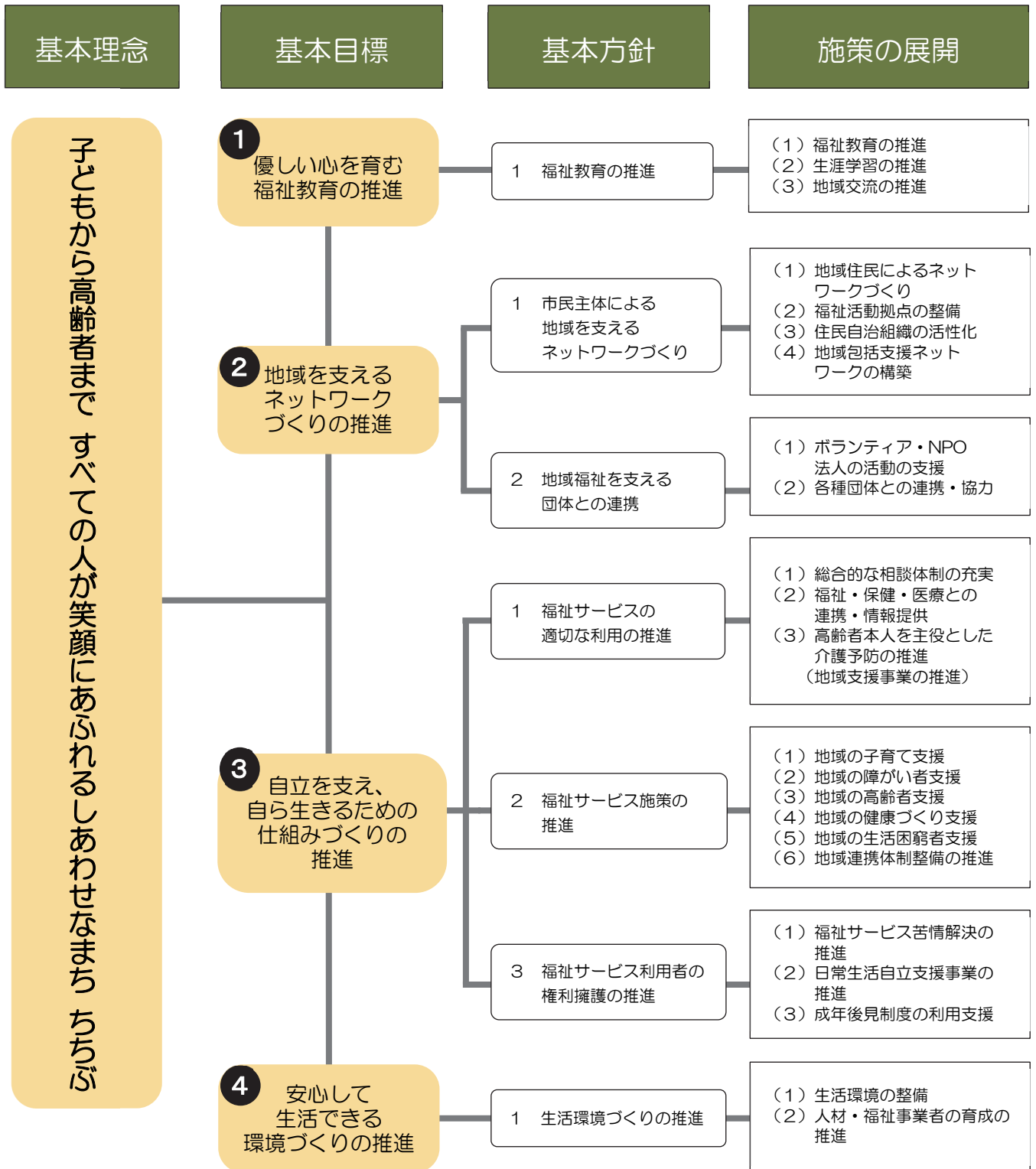
基本目標3 自立を支え、自ら生きるための仕組みづくりの推進

すべての市民の自立した生活を支えるため、福祉サービスの充実を図るとともに、サービスを提供する仕組みについても、市民が利用しやすい仕組み、安心して利用できる仕組みへと、その充実を図ります。また、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、判断能力が不十分な人の法律上の権利を保護する「成年後見制度」の適正な利用を促進していきます。さらに、経済的理由により暮らしに不安や困難を抱えている人に対して、自立した生活に少しでも近づけるよう、市民同士、関係機関等が連携した対応を図ります。

基本目標4 安心して生活できる環境づくりの推進

福祉に携わる人材や団体・事業者の育成を推進し、地域において、だれもが安心して生活できる環境づくりを推進します。

3 施策の体系



4 評価指標の設定

計画を着実に実行するために、計画に記載された施策の進捗状況を把握する必要があります。第3期計画までは、数値による目標値を定めていませんでしたが、計画の更なる推進に向け、基本目標ごとに評価指標の項目と目標値を設定しました。

項目	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
基本目標1 優しい心を育む福祉教育の推進		
あなたの住んでいる地域の活動や行事に「積極的に参加している」、「ほどほどに参加している」と回答した市民の割合（合計）	47.3%	80.0%
基本目標2 地域を支えるネットワークづくりの推進		
ボランティアに「現在、参加している」、「以前に参加したことがある」と回答した市民の割合（合計）	38.3%	80.0%
「地域の民生委員・児童委員の名前も活動内容も知っている」と回答した市民の割合	16.2%	75.0%
基本目標3 自立を支え、自ら生きるための仕組みづくりの推進		
成年後見制度を「内容も含め知っている」と回答した市民の割合	29.9%	75.0%
生活困窮者自立支援制度を「知っている」と回答した市民の割合	16.2%	75.0%
基本目標4 安心して生活できる環境づくりの推進		
あなたの住んでいる地域の暮らしやすさが「暮らしやすい」と回答した市民の割合	61.6%	80.0%
避難行動要支援者（同意者）数※	700人	1,000人
現在の福祉について「非常に充実している」、「やや充実している」、「普通」と回答した市民の割合（合計）	46.3%	80.0%

※ 「避難行動要支援者（同意者）数」は令和3年4月1日現在時点。